

# 小児がん診療に関する医療機関実態調査結果(修正版)

## 資料1

### 1 調査概要

#### ①調査目的

小児がん患者さんとその御家族及び小児がん経験者の方が可能な限り慣れ親しんだ地域で治療や支援、長期フォローアップが受けられる環境の整備を検討していくための基礎資料として、県内の医療体制の実態を把握する。

#### ②調査対象

下記のいずれかに該当する県内医療機関 29施設(別添回答医療機関一覧)

- 日本小児科学会専門医研修施設 ○日本小児血液がん学会研修施設 ○千葉小児整形外科グループ施設
- TCCSG参加施設 ○ちば医療なび/目的別検索/小児悪性腫瘍(小児がん)対応病院

#### ③調査期間

平成27年5月～7月

#### ④調査方法

- ・2段階方式でのアンケート調査(郵送) 郵送・FAX・メールにより回収
- ・初回調査で診療実績があると回答した医療機関を対象に1年間の実績数調査を実施

### 2 調査結果 ※修正箇所は\_\_\_\_\_で標記

#### 【回収状況】 回収率100% ※ただし、結果公表不可施設2については以下の結果に含まない。

#### 【小児がん診療体制について】

○調査対象とした疾患について1つでも、診療実績がある、もしくは対応可能と回答した医療機関は13施設(44.8%)であった。(別添1)

残る医療機関については、「小児がん診療は行っていない」、「疑い患者は診察後、他院へ紹介対応を行っている」、「小児がんを強く疑う患者さんが受診された場合は診療情報提供書を作成し、他院へ紹介している」との回答であった。

○調査対象とした疾患以外で「その他」として挙げられた病名は卵巣悪性奇形腫、卵巣癌、脊髄腫瘍、奇形腫等であった。

○主たる担当診療科としては、小児科、小児外科、血液腫瘍科等であった。

#### 【療養環境及び患者・家族支援状況について】

○診療実績がある、もしくは対応可能と回答した医療機関のうち、手術、入院施設を持たない1施設を除いた12施設の療養環境、患者・家族支援的回答をまとめた。(別添2)

○家族等の宿泊施設が活用できる医療機関は2施設のみであった。

#### 【地域との医療連携について】

○専門的な治療を終えた患者の予防接種や風邪・けがといった時の診療について、自施設で何らかの診療が可能と回答した医療機関は25施設であった。(別添3)

予防接種、風邪等の内科的症状が診療可能と回答したのは23施設、けが等外科的治療が可能との回答は20施設でうち1施設は軽傷のみなら診療可との回答であった。その他歯科治療等は12施設が診療可能と回答している。

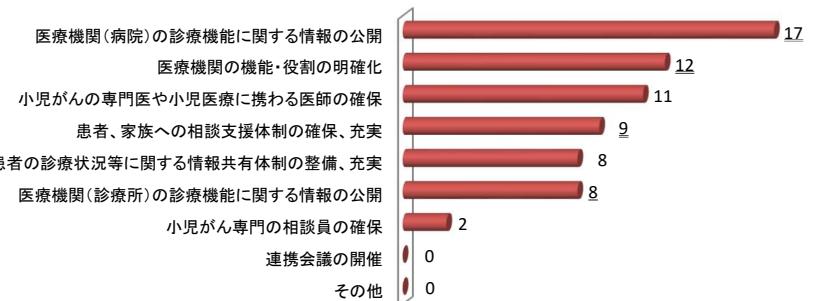
また、「専門施設から紹介があれば、一般診療を行うこともあり」との回答もあった。

○地域医療機関との紹介体制については、診療情報提供書等文書での紹介体制があると回答した医療機関は26施設、うち、電話等口頭での紹介体制があると回答した医療機関は11施設であった。

#### 【地域医療機関との連携した小児がん診療を行うために必要と思われるもの】(最大3つまで)

○設問に回答があった医療機関は25施設であった。

○最も多かったのは、「病院の診療機能に関する情報公開」であり、「医療機関の機能・役割の明確化」、「小児がんの専門医や小児医療に携わる医師の確保」が続いている。



#### 【小児がん対策に関する御意見】(自由記載)

○現在、小児がん治療を行う専門病院、入院病床数、そして小児がん専門医が不足している(特に千葉県)。小児がん専門医の診療環境の整備、充実、病院施設の改善を望む。

○脳腫瘍は絶対数が少なく、少ない症例を施設毎の'やり方'で治療しているのが現実である。ガイドラインができつつある現在、基幹病院を中心とした集計が必要である。

○こども病院の血液内科病床と医師を増やしてください。直接聖路加病院に紹介するように千葉大に指示され情けなかったです。

○小児がん治療に関しては、対象疾患が限られていますが、ある程度、治療が終了し、終末期となり、慣れ親しんだ地元で最期を迎えるという思いに応えたいとは思っている。急性期の病院であり、重症者や入院の多い中、患者・家族が当科の治療・看護方針に対して納得されれば対応していただきたい。

○小児がん診療施設の数、地域差などがあり、がん難民がでている。厚労省は小児がん対策を開始しているので、県は乗り遅れないように対策を開始していただきたい。

○チャイルドライフスペシャリストを雇用する費用がほしいです。退院後学校に子供たちは帰りますが、学校の先生たちの理解ある対応がほしいです。学校教員と病院スタッフが密に連携できるシステムが必要です。

#### 【追加調査】

○追加調査対象医療機関11施設に対して実施。平成26年1月1日～12月31日の1年間の実績数調査を実施した。

○成人期の小児がん患者の診療体制、診療状況については、施設によって様々であった。(別添4)

### 3 調査結果の公表

県ホームページにて公表

## 小児がん診療に関する医療機関実態調査回答医療機関一覧

二次医療圏	初回調査	実績数調査	医療機関名
千葉	1	1	千葉県こども病院
	2	2	千葉大学医学部附属病院
	3	3	千葉県がんセンター
	4		千葉市立青葉病院
	5		千葉市立海浜病院
	6		千葉こどもとおとの整形外科
東葛南部	7	4	順天堂大学医学部附属浦安病院
	8		東京歯科大学大学市川総合病院
	9		東京女子医科大学附属八千代医療センター
	10		東京ベイ浦安市川医療センター
	11		船橋市立医療センター
	12		船橋二和病院
東葛北部	13	5	独立行政法人 国立がん研究センター東病院
	14	6	国保松戸市立病院
	15		千葉西総合病院
	16		キッコーマン総合病院
	17		医療法人社団葵会 千葉・柏たなか病院
	18		医療法人財団 東京勤労者医療会 東葛病院
印旛	19	7	成田赤十字病院
	20	8	日本医科大学千葉北総病院
	21		独立行政法人国立病院機構 下志津病院
	22		東邦大学医療センター佐倉病院
	23		聖隸佐倉市民病院
香取海匝	24	9	総合病院 国保旭中央病院
山武夷隅長生			
安房	25	10	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
	26		社会福祉法人太陽会 安房地域医療センター
君津	27		国保直営総合病院 君津中央病院
市原	28	11	帝京大学ちば総合医療センター
	29		独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院

## 小児がん診療体制について

		千葉県こども病院	千葉大学医学部附属病院	千葉県がんセンター	千葉こどもとおとの整形外科	順天堂大学医学部附属浦安病院	国立がん研究センター東病院	国保松戸市立病院	成田赤十字病院	日本医科大学千葉北総病院	国保旭中央病院	亀田総合病院	君津中央病院	帝京大学ちば総合医療センター	※診療実績あり◎、診療可能○
白血病	診断	◎	◎		○	○	○		◎	◎		◎	○	◎	
	手術		◎												
	放射線	◎	◎					○		◎	◎			◎	
	入院	◎	◎							◎	◎	◎		◎	
	在宅療法		◎	◎				○		◎	◎			◎	
	外来		◎							○	○			◎	
脳腫瘍	主たる担当診療科	血液腫瘍科	小児科				小児腫瘍科	小児腫瘍科	小児科	小児科		小児科	小児科	小児科	
	診断	◎	◎	◎		○			◎	◎	◎	○	○	◎	
	手術	◎	◎	◎					◎	◎	◎	○	○	◎	
	放射線	◎	◎	◎				◎	○	◎	◎	○	○	◎	
	入院	◎	◎	◎				○	○	○	○	○	○	◎	
	在宅療法		◎	◎					○	○	○			○	
神経芽細胞腫	主たる担当診療科	脳神経外科	小児科 脳外科	脳神経外科		脳神経外科	小児腫瘍科	小児腫瘍科	小児科	小児科	脳外科 小児科	脳神経外科		小児科	
	診断	◎	◎			◎	○			◎		◎		◎	
	手術	◎	◎			◎								◎	
	放射線	◎	◎			◎	◎								
	入院	◎	◎			○	○		○	○	○	○	○	○	
	在宅療法		○	○			○	○		○	○				
悪性リンパ腫	主たる担当診療科	血液腫瘍科	小児科 小児外科		血液腫瘍科	小児腫瘍科		小児科	小児科		小児科	小児科 小児外科			
	診断	◎	◎				○		◎	◎	◎	○	○	◎	
	手術		◎						◎						
	放射線	◎	◎												
	入院	◎	◎				○		○	○	○	○	○	○	
	在宅療法		○	○			○	○		○	○				
網膜芽細胞腫	主たる担当診療科	血液腫瘍科	小児科		血液腫瘍科	小児腫瘍科		小児科	小児科		小児科	小児科	小児科	小児科	
	診断	◎	◎				○		◎	◎	◎	○	○	◎	
	手術	◎	◎												
	放射線	◎	◎												
	入院	◎	◎				○		○	○	○	○	○	○	
	在宅療法		○	○			○	○		○	○				
ウイルス性腫瘍	主たる担当診療科	血液腫瘍科	小児科 小児外科		血液腫瘍科	小児腫瘍科		小児科	小児科		小児科	小児科 小児外科			
	診断	◎	◎				○		○	○	○	○	○	◎	
	手術	◎	◎											◎	
	放射線	◎	◎											◎	
	入院	◎	◎				○		○	○	○	○	○	○	
	在宅療法		○	○			○	○		○	○				
骨肉腫	主たる担当診療科	血液腫瘍科	小児科 小児外科		血液腫瘍科	小児腫瘍科		小児科	小児科		小児科				
	診断					◎	○	○	○		○				
	手術					◎									
	放射線					◎									
	入院					○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	在宅療法					○	○	○	○	○	○				
横紋筋肉腫	主たる担当診療科	血液腫瘍科	小児科	整形外科		小児科	小児腫瘍科 骨軟部腫瘍科		小児科	小児科		小児科		小児科	
	診断	◎	◎	◎				◎		○	○	○	○	○	
	手術	◎	◎	◎											
	放射線	◎	◎	◎				○							
	入院	◎	◎	◎			○	○	○	○	○	○	○	○	
	在宅療法		○	○			○	○	○	○	○				
ランゲルハンス細胞癌	主たる担当診療科	血液腫瘍科	小児科	整形外科		小児科	小児腫瘍科		小児科	小児科		小児科		小児科	
	診断	◎	◎	◎		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	手術	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	放射線	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	
	入院	◎	◎	◎		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	在宅療法		○	○		○	○	○	○	○	○				
その他	対応病名	肝茎腫 副鼻腔 Ewing肉腫 横隔膜 悪性度外胚葉癌 性腺腫瘍	奇形腫 Ewing肉腫 滑膜肉腫 Ewing肉腫 副鼻腔 性外胚葉癌 性腺腫瘍	滑膜肉腫 Ewing肉腫 性外胚葉癌 性腺腫瘍				脊髄腫瘍		卵巣悪性奇形腫 卵巣癌		下顎デスマイド腫瘍			
	診断	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	手術	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	放射線	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	入院	◎	◎	◎		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	在宅療法		○	○		○	○	○	○	○					
別添1	主たる担当診療科	血液腫瘍科	小児科 小児外科	整形外科		小児腫瘍科 骨軟部腫瘍科	小児腫瘍科	小児腫瘍科 骨軟部腫瘍科	小児科	女性診療科 小児科		小児科			
	診断														

療養環境及び患者・家族支援状況について

項目	千葉県こども病院	千葉大学医学部附属病院	千葉県がんセンター	順天堂大学医学部附属浦安病院	国立がん研究センター東病院	国保松戸市立病院	成田赤十字病院	日本医科大学千葉北総病院	国保旭中央病院	亀田総合病院	君津中央病院	帝京大学ちば総合医療センター
療養環境												
面会時間	制限なし	制限なし	13時～20時	14時～20時	13時～19時	14時～20時 土、日、祝11時～	15時～21時	12時～20時	11時～19時	9時～21時	13時～21時	14時～19時 ・臨機応变対応可
面会可能者	両親	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	兄弟姉妹	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	祖父母	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	その他制限等	・12歳以下×	・付添いの祖父母は○	制限なし	・状況に応じて考慮			・1回につき1人のみ	・中学生未満×	・12歳以下× ・応相談	・中学生以下原則×	・状況に応じて対応可
付添い	不要	○		○	○						○	
	希望で24時間可能	○		○			○		○	○	○	
	24時間必要		○		○		○(4歳以下)		○(※)			
	夜間必要											
その他												
患者がターミナルの場合の対応について(追加確認)		面会制限なし どなたでも本人、ご家族の許可があれば面会可能	ターミナルに関わらず、具合が悪い時には「付添い許可書」を申請してもらい、24時間面会可能な体制にしている	面会時間 7:00～20:00患者や家族の状況に応じ、上記以外の時間帯も考慮			ターミナル期患児限定の対応はしていないが、死別時は面会規制適用となる	対応なし		24時間付き添い(あるいは家族控室での待機)可能	対応なし	面会時間、面会可能者も基本的に制限ははずす
入院可能年齢(歳)	0～18	0～15	制限なし	0～15	5～	0～15	18未満	制限なし	0～	0～15	0～15	0～20位
教育支援	院内分教室	○	○			○	○	○	○	○	○	
	学級訪問教育		○		○		○		○		○	
	ベッドサイドでの授業	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	通院患者的通学	○	○			×						
教育支援生への接達	院内分教室	○	○			○	○					
	学級訪問教育		○		○		○					
	ベッドサイドでの接達	○	○		○	○	○					
	通院患者の通学	○	○		○	○	○					
小児がん専門への配慮		治療の段階により感染に弱い状態や疼痛のため動けないなどさまざまな副作用が出現するため、これらの症状に配慮して授業を行っている	患児の治療内容に合わせた授業が行われるよう、その都度先生以上に連携を取りつける。年度初めには、整形外科部長と当該師長、養護学校の先生とその年の運営について話し合っている				クリーンルームから出られない患児に対する教師がクリーンルームに出向いて授業を行う等	白血球が減少している場合は教員が部屋に出て授業を行う	状態に応じてベッドサイドで可能(準無菌室内を含む)	実施したことがない	「感染防止」への配慮	
配属状況	病棟保育	○	○			○	○		○	○	○	
	保育士	○	○			○	○		○	○	○	
	臨床心理士	○	○	○		○	○	○	○	○	○	
	C.L.S	○										
認定看護師	H.P.S											
	緩和ケア	○	○		○	○	要望あれば対応	○	○	○	○	
	がん化学療法		○	○	○	○	要望あれば対応	○	○	○	○	
	がん疼痛		○	○	○	○	要望あれば対応	○	○	○	○	
専門看護師	がん放射線療法		○									
	がん看護		○	○	○	○						
	小児看護	○	○		○	○						
	家族支援	○										
緩和ケアチーム	チーム構成	医師 看護師 薬剤師 臨床心理士 栄養士 MSW CLS PT	医師 精神科 医師 看護師 薬剤師 臨床腫瘍 看護師 PT	医師 精神科 医師 看護師 薬剤師 PT	医師 精神科 医師 看護師 薬剤師 PT	医師 精神科 医師 看護師 薬剤師 PT	医師 精神科 医師 看護師 薬剤師 PT	医師 精神科 医師 看護師 薬剤師 PT	医師 精神科 医師 看護師 薬剤師 PT	医師 精神科 医師 看護師 薬剤師 PT	医師 精神科 医師 看護師 薬剤師 PT	医師 精神科 医師 看護師 薬剤師 PT
	名 称	こども・家族支援センター	セカンドオピニオン外来/がん相談支援センター	がん相談支援センター	医療福祉相談室	がん相談支援センター	医療なんでも相談窓口	医療福祉相談室	がん相談支援センター	セカンドオピニオン外来	医療福祉相談室	医療なんでも相談センター
相談窓口	電 話	043-292-2111	043-226-2631 226-2638	043-264-6801	047-353-3111	047-7134-6932	047-363-2171	0476-22-2311 内線71226	0476-99-2057	0479-63-8111	0438-7099-1111 36-1071	0436-62-1211
	対応可能時間	月～金 8:30～17:15	平日 8:30～17:00 9:30～16:30	月～金 9:00～16:00	平日 9:00～17:00	平日 8:30～17:15	平日 8:30～17:00	月～金 9:00～16:00	月～金 9:30～16:30 9:00～17:00	月～金 9:30～15:30	平日 8:00～17:00 診療科により異なる	月～金 9:30～16:00 9:00～17:00
対応できる相談内容	医療費 福祉制度		○	○	○		○	○	○		○	
	入院生活		○	○			○	○	○			
	就学		○	○			○	○	○			
	セカンドオピニオン 家族きょうだいの生活 退院後の生活	○	○	○			○	○	○			
宿泊施設	○ 敷地内											
	施設名	かるがもはうす										
	費用	有料										
	患者兄弟姉妹の預かり施設	○ 病院内										
家族休憩室	利用条件	ICUのみ		○								
	費用	無料			無料							

地域との医療連携状況について

○専門的な治療を終えた患者の予防接種や風邪・けがといった時の診療、地域医療機関との連携体制について  
※自施設での診療が可能な場合は○  
※他院への紹介体制、他院からの紹介体制がある場合は○(文書によるもの)又は◎(文書若しくは口頭によるもの)  
※網掛けの医療機関は、小児がん診療を行っていないと回答した施設

診療内容 紹介体制	予防接種		風邪等の内科的症状		けが等の外科的治療		その他 歯科治療等	
	自施設 での診療	他院へ の紹介 体制	他院から の紹介体制	自施設 での診療	他院へ の紹介 体制	他院から の紹介体制	自施設 での診療	他院へ の紹介 体制
1 千葉県こども病院	○	○	○	○	○	○	○	○
2 千葉大学医学部附属病院	○	◎	○	○	◎	○	○	◎
3 千葉県がんセンター		○			○			○
4 千葉市立青葉病院								
5 千葉市立海浜病院	○	○	○	○	○	○	○	○
6 千葉こどもとおとの整形外科							○	○
7 順天堂大学医学部附属浦安病院	○	○	○	○	○	○	○	
8 東京女子医科大学附属八千代医療センター	○	○	○	○	○	○	○	○
9 東京ベイ浦安市川医療センター	○	◎	○	○	○	○	○	○
10 船橋市立医療センター	○	○	○	○	○	○	○	○
11 船橋二和病院	○	○	○	○	○	○	○	
12 国立がん研究センター東病院		○			○			○
13 国保松戸市立病院	○	○	○	○	○	○	○	○
14 千葉西総合病院	○	○	○	○	○			
15 キッコーマン総合病院	○	○	○	○	○	○	○	
16 千葉・柏たなか病院	○			○		○	○	○
17 成田赤十字病院	○	○	○	○	○	○	○	○
18 日本医科大学千葉北総病院	○	○						

## 小児がん診療の実態について

### 《調査実施11医療機関合計数》

○過去1年(平成26年1月1日～平成26年12月31日)の小児がん診療について(入院・通院患者全て)

## 問2 小児がん診療の実態について

過去1年(平成26年1月1日～平成26年12月31日)の小児がん診療について(入院・通院患者全て)

\* 下表に状況を記入してください。

(8)以外は、患者数で御回答ください。また、再発例は別カウントとし、改めて患者数を計上してください。

	白血病	脳腫瘍	神経芽細胞腫	悪性リンパ腫	網膜芽細胞腫	ウイルムス腫瘍	骨肉腫	横紋筋肉腫	ランゲルハンス組織球症	その他	計
① 患者数	169	37	20	37	6	12		9	17	20	327
② ①のうち初診数	11	9	3	1	1			1	3	1	30
③ ②のうち県内他医療機関からの紹介数	11	9	3	1	1				2	1	28
④ ②のうち県外他医療機関からの紹介数											
⑤ ②のうち非紹介数											
⑥ ②のうち、診断後、他の専門医療機関へ紹介 県内での紹介:上段 県外への紹介:下段											
⑦ ②のうち、自医療機関にて治療を実施											
⑧ ⑦の治療の内容 (複数回答可能)	ア 手術		8	3		1				1	13
	イ 放射線治療			3	2						5
	ウ 化学療法	11	2	3				1	1		18
	エ 緩和ケア	3	1	2							6
	オ その他										
⑨ ①のうち⑥を除いた者の平成27年2月28日現在の診療状況	ア 寛解又は標準治療終了(経過観察中)										
	イ 自医療機関で治療継続中										
	内 訳 (1)原病に対する治療										
	(2)発育・発達障害や内分泌障害等の晚期障害に対する治療										
	ウ 他の専門医療機関へ転院										
	内 訳 (1)原病に対する治療のため										
	(2)発育・発達障害や内分泌障害等の晚期障害に対する治療のため										
	エ 再発										
	オ その他(死亡・転居)										

## 1 千葉県こども病院

○問2の①の「その他」に該当する病名を御記入ください。

血液腫瘍科…肝芽腫、卵巣腫瘍

○問2の③の医療機関名を御記入ください。

眼科…美浜眼科クリニック(白内障と紹介された)

脳神経外科…千葉市立海浜病院、日本医大北総、船橋市立医療センター、日大松戸歯学部、君津中央病院、東邦大学佐倉医療センター、済生会習志野病院

血液腫瘍科…成田赤十字病院、千葉大学医学部附属病院、日本医科大学千葉北総病院、帝京大学千葉総合医療センター、亀田総合病院、鈴木クリニック、みずほ台クリニック

○問2の④の医療機関名を御記入ください。

血液腫瘍科…弘前大学医学部附属病院、東海大学附属病院

○問2の⑥及び⑨のウに関する他の専門医療機関名を御記入ください。

⑥関係	血液腫瘍科…悪性リンパ腫:聖路加国際病院
⑨のウ(1)関係	眼科…網膜芽細胞腫:国立がん研究センター中央病院眼腫瘍科
⑨のウ(2)関係	

## 問2 小児がん診療の実態について

過去1年(平成26年1月1日～平成26年12月31日)の小児がん診療について(入院・通院患者全て)

\* 下表に状況を記入してください。

⑧以外は、患者数で御回答ください。また、再発例は別カウントとし、改めて患者数を計上してください。

	白血病	脳腫瘍	神経芽細胞腫	悪性リンパ腫	網膜芽細胞腫	ウイルムス腫瘍	骨肉腫	横紋筋肉腫	ランゲルハンス組織球症	その他	計
① 患者数	51	5	15	5	1	1		10	1	10	99
② ①のうち初診数	3		1	1				1		1	7
③ ②のうち県内他医療機関からの紹介数	3		1	1				1		1	7
④ ②のうち県外他医療機関からの紹介数											
⑤ ②のうち非紹介数											
⑥ ②のうち、診断後、他の専門医療機関へ紹介 県内での紹介:上段 県外への紹介:下段											
⑦ ②のうち、自医療機関にて治療を実施											
⑧ ⑦の治療の内容 (複数回答可能)	ア 手術							1		1	2
	イ 放射線治療			1				1		1	3
	ウ 化学療法	3		1				1		1	6
	エ 緩和ケア										
	オ その他										
⑨ ①のうち⑥を除いた者の平成27年2月28日現在の診療状況	ア 寛解又は標準治療終了(経過観察中)										
	イ 自医療機関で治療継続中										
	内 訳 (1)原病に対する治療 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晚期障害に対する治療										
	ウ 他の専門医療機関へ転院										
	内 訳 (1)原病に対する治療のため (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晚期障害に対する治療のため										
	エ 再発										
	オ その他(死亡・転居)										

## 2 千葉大学医学部附属病院

○問2の①の「その他」に該当する病名を御記入ください。

Ewing肉腫

○問2の③の医療機関名を御記入ください。

地域のクリニック、千葉メディカルセンター、千葉市立海浜病院等

○問2の④の医療機関名を御記入ください。

なし

○問2の⑥及び⑨のウに関する他の専門医療機関名を御記入ください。

⑥関係	脳腫瘍;千葉県がんセンター脳外科
⑨のウ(1)関係	埼玉県立小児医療センター
⑨のウ(2)関係	なし

## 問2 小児がん診療の実態について

過去1年(平成26年1月1日～平成26年12月31日)の小児がん診療について(入院・通院患者全て)

\* 下表に状況を記入してください。

⑧以外は、患者数で御回答ください。また、再発例は別カウントとし、改めて患者数を計上してください。

	白血病	脳腫瘍	神経芽細胞腫	悪性リンパ腫	網膜芽細胞腫	ウイルムス腫瘍	骨肉腫	横紋筋肉腫	ランゲルハンス組織球症	その他	計
① 患者数		8					約20	0注1	約3	約5注2	36
② ①のうち初診数		3					4		0	1	8
③ ②のうち県内他医療機関からの紹介数		3					4				7
④ ②のうち県外他医療機関からの紹介数											
⑤ ②のうち非紹介数											
⑥ ②のうち、診断後、他の専門医療機関へ紹介 県内での紹介:上段 県外への紹介:下段											
⑦ ②のうち、自医療機関にて治療を実施											
⑧ ⑦の治療の内容 (複数回答可能)	ア 手術		1				4				5
	イ 放射線治療										
	ウ 化学療法						4				4
	エ 緩和ケア										
	オ その他										
⑨ ①のうち⑥を除いた者の平成27年2月28日現在の診療状況	ア 寛解又は標準治療終了(経過観察中)										
	イ 自医療機関で治療継続中										
	内 訳 (1)原病に対する治療										
	(2)発育・発達障害や内分泌障害等の晚期障害に対する治療										
	ウ 他の専門医療機関へ転院										
	内 訳 (1)原病に対する治療のため										
	(2)発育・発達障害や内分泌障害等の晚期障害に対する治療のため										
	エ 再発										
	オ その他(死亡・転居)										

## 3 千葉県がんセンター

○問2の①の「その他」に該当する病名を御記入ください。

注1: 小児がん(18才未満)としての横紋筋肉腫は0ですが、成人の横紋筋肉腫は3例

注2: 小児の肉腫やユーリング肉腫です。

○問2の③の医療機関名を御記入ください。

東京女子医大ハ千代医療センタ 藤原整形外科 九十九里ホーム病院 白十字総合病院

○問2の④の医療機関名を御記入ください。

○問2の⑥及び⑨のウに関する他の専門医療機関名を御記入ください。

⑥関係	癌研有明病院: 小児軟部肉腫(滑膜肉腫)の患者さんを患者さん(ご家族)の希望があり紹介した。
⑨のウ(1)関係	
⑨のウ(2)関係	

## 問2 小児がん診療の実態について

過去1年(平成26年1月1日～平成26年12月31日)の小児がん診療について(入院・通院患者全て)

\* 下表に状況を記入してください。

⑧以外は、患者数で御回答ください。また、再発例は別カウントとし、改めて患者数を計上してください。

	白血病	脳腫瘍	神経芽細胞腫	悪性リンパ腫	網膜芽細胞腫	ウイルムス腫瘍	骨肉腫	横紋筋肉腫	ランゲルハンス組織球症	その他	計
① 患者数	4	3	1	1						1	10
② ①のうち初診数	2	1		1						1	5
③ ②のうち県内他医療機関からの紹介数	1	1								1	3
④ ②のうち県外他医療機関からの紹介数											
⑤ ②のうち非紹介数											
⑥ ②のうち、診断後、他の専門医療機関へ紹介 県内での紹介:上段 県外への紹介:下段											
⑦ ②のうち、自医療機関にて治療を実施											
⑧ ⑦の治療の内容 (複数回答可能)	ア 手術										
	イ 放射線治療										
	ウ 化学療法										
	エ 緩和ケア										
	オ その他										
⑨ ①のうち⑥を除いた者の平成27年2月28日現在の診療状況	ア 寛解又は標準治療終了(経過観察中)										
	イ 自医療機関で治療継続中										
	内訳 (1)原病に対する治療 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晚期障害に対する治療										
	ウ 他の専門医療機関へ転院										
	内訳 (1)原病に対する治療のため (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晚期障害に対する治療のため										
	エ 再発										
	オ その他(死亡・転居)										

## 4 順天堂大学医学部附属浦安病院

○問2の①の「その他」に該当する病名を御記入ください。

ユーイング肉腫

○問2の③の医療機関名を御記入ください。

千晶こどもクリニック、いわはらキッズクリニック、船橋総合病院

○問2の④の医療機関名を御記入ください。

○問2の⑥及び⑨のウに関する他の専門医療機関名を御記入ください。

⑥関係	脳腫瘍:順天堂大学医学部附属順天堂医院、 白血病:東京大学医学部附属病院又は成育医療センター、 悪性リンパ腫:千葉県立こども病院、ユーイング肉腫:順天堂大学医学部附属順天堂医院
⑨のウ(1)関係	
⑨のウ(2)関係	

## 問2 小児がん診療の実態について

過去1年(平成26年1月1日～平成26年12月31日)の小児がん診療について(入院・通院患者全て)

\* 下表に状況を記入してください。

(⑧以外は、患者数で御回答ください。また、再発例は別カウントとし、改めて患者数を計上してください。

	白血病	脳腫瘍	神経芽細胞腫	悪性リンパ腫	網膜芽細胞腫	ウイルムス腫瘍	骨肉腫	横紋筋肉腫	ランゲルハンス組織球症	その他	計
① 患者数			2	1	1		3	3		8	18
② ①のうち初診数			1	1			2	1		4	9
③ ②のうち県内他医療機関からの紹介数							1				1
④ ②のうち県外他医療機関からの紹介数											
⑤ ②のうち非紹介数											
⑥ ②のうち、診断後、他の専門医療機関へ紹介 県内での紹介:上段 県外への紹介:下段											
⑦ ②のうち、自医療機関にて治療を実施											
⑧ ⑦の治療の内容 (複数回答可能)	ア 手術										
	イ 放射線治療			1						2	3
	ウ 化学療法						1	1		3	5
	エ 緩和ケア										
	オ その他										
⑨ ①のうち⑥を除いた者の平成27年2月28日現在の診療状況	ア 寛解又は標準治療終了(経過観察中)										
	イ 自医療機関で治療継続中										
	内訳 (1)原病に対する治療 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晚期障害に対する治療										
	ウ 他の専門医療機関へ転院										
	内訳 (1)原病に対する治療のため (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晚期障害に対する治療のため										
	エ 再発										
	オ その他(死亡・転居)										

## 5 国立がん研究センター東病院

○問2の①の「その他」に該当する病名を御記入ください。

悪性軟部腫瘍、ユーディング肉腫、卵巣癌、肝芽腫、子宮肉腫

○問2の③の医療機関名を御記入ください。

鎌ヶ谷整形外科・内科

○問2の④の医療機関名を御記入ください。

国立がん研究センター中央病院、慶應大学病院、秋田大学附属病院、日本大学附属板橋病院、水戸済生会病院

○問2の⑥及び⑨のウに関する他の専門医療機関名を御記入ください。

⑥関係	骨肉腫:国立がん研究センター中央病院
⑨のウ(1)関係	ユーディング肉腫:国立がん研究センター中央病院
⑨のウ(2)関係	

## 問2 小児がん診療の実態について

過去1年(平成26年1月1日～平成26年12月31日)の小児がん診療について(入院・通院患者全て)

\* 下表に状況を記入してください。

⑧以外は、患者数で御回答ください。また、再発例は別カウントとし、改めて患者数を計上してください。

	白血病	脳腫瘍	神経芽細胞腫	悪性リンパ腫	網膜芽細胞腫	ウイルムス腫瘍	骨肉腫	横紋筋肉腫	ランゲルハンス組織球症	その他	計
① 患者数		2									2
② ①のうち初診数		2									2
③ ②のうち県内他医療機関からの紹介数		2									2
④ ②のうち県外他医療機関からの紹介数											
⑤ ②のうち非紹介数											
⑥ ②のうち、診断後、他の専門医療機関へ紹介 県内での紹介:上段 県外への紹介:下段											
⑦ ②のうち、自医療機関にて治療を実施											
⑧ ⑦の治療の内容 (複数回答可能)	ア 手術		2								2
	イ 放射線治療										
	ウ 化学療法										
	エ 緩和ケア										
	オ その他										
⑨ ①のうち⑥を除いた者の平成27年2月28日現在の診療状況	ア 寛解又は標準治療終了(経過観察中)										
	イ 自医療機関で治療継続中										
	内 訪 (1)原病に対する治療 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晚期障害に対する治療										
	ウ 他の専門医療機関へ転院										
	内 訪 (1)原病に対する治療のため (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晚期障害に対する治療のため										
	エ 再発										
	オ その他(死亡・転居)										

## 6 国保松戸市立病院

○問2の①の「その他」に該当する病名を御記入ください。

--

○問2の③の医療機関名を御記入ください。

松戸クリニック
---------

○問2の④の医療機関名を御記入ください。

--

○問2の⑥及び⑨のウに関する他の専門医療機関名を御記入ください。

⑥関係	
⑨のウ(1)関係	毛様性星細胞腫瘍:千葉県千葉リハビリセンター(リハビリの為)
⑨のウ(2)関係	

## 問2 小児がん診療の実態について

過去1年(平成26年1月1日～平成26年12月31日)の小児がん診療について(入院・通院患者全て)

\* 下表に状況を記入してください。

⑧以外は、患者数で御回答ください。また、再発例は別カウントとし、改めて患者数を計上してください。

	白血病	脳腫瘍	神経芽細胞腫	悪性リンパ腫	網膜芽細胞腫	ウイルス腫瘍	骨肉腫	横紋筋肉腫	ランゲルハンス組織球症	その他	計
① 患者数	145	1		20					4		170
② ①のうち初診数	8			2							10
③ ②のうち県内他医療機関からの紹介数	5			1							6
④ ②のうち県外他医療機関からの紹介数											
⑤ ②のうち非紹介数											
⑥ ②のうち、診断後、他の専門医療機関へ紹介 県内での紹介:上段 県外への紹介:下段											
⑦ ②のうち、自医療機関にて治療を実施											
⑧ ⑦の治療の内容 (複数回答可能)	ア 手術										
	イ 放射線治療										
	ウ 化学療法	8		2							10
	エ 緩和ケア										
	オ その他										
⑨ ①のうち⑥を除いた者の平成27年2月28日現在の診療状況	ア 寛解又は標準治療終了(経過観察中)										
	イ 自医療機関で治療継続中										
	内訳 (1)原病に対する治療 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晚期障害に対する治療										
	ウ 他の専門医療機関へ転院										
	内訳 (1)原病に対する治療のため (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晚期障害に対する治療のため										
	エ 再発										
	オ その他(死亡・転居)										

## 7 成田赤十字病院

○問2の①の「その他」に該当する病名を御記入ください。

--

○問2の③の医療機関名を御記入ください。

東京女子医大ハ千代医療センター、旭中央病院、東邦大学佐倉病院、千葉県立こども病院
--

○問2の④の医療機関名を御記入ください。

神栖済生会病院
---------

○問2の⑥及び⑨のウに関する他の専門医療機関名を御記入ください。

⑥関係	
⑨のウ(1)関係	
⑨のウ(2)関係	

## 問2 小児がん診療の実態について

過去1年(平成26年1月1日～平成26年12月31日)の小児がん診療について(入院・通院患者全て)

\* 下表に状況を記入してください。

⑧以外は、患者数で御回答ください。また、再発例は別カウントとし、改めて患者数を計上してください。

	白血病	脳腫瘍	神経芽細胞腫	悪性リンパ腫	網膜芽細胞腫	ワイルムス腫瘍	骨肉腫	横紋筋肉腫	ランゲルハンス組織球症	その他	計
① 患者数	6	3	1	1	1				4	4	20
② ①のうち初診数	1		1	1	1						4
③ ②のうち県内他医療機関からの紹介数	1			1							2
④ ②のうち県外他医療機関からの紹介数											
⑤ ②のうち非紹介数											
⑥ ②のうち、診断後、他の専門医療機関へ紹介 県内での紹介: 上段 県外への紹介: 下段											
⑦ ②のうち、自医療機関にて治療を実施											
⑧ ⑦の治療内容(複数回答可能)	ア 手術										
	イ 放射線治療										
	ウ 化学療法	1		1					1	3	
	エ 緩和ケア										
	オ その他										
⑨ ①のうち⑥を除いた者の平成27年2月28日現在の診療状況	ア 寛解又は標準治療終了(経過観察中)										
	イ 自医療機関で治療継続中										
	内訳 (1)原病に対する治療										
	(2)発育・発達障害や内分泌障害等の晚期障害に対する治療										
	ウ 他の専門医療機関へ転院										
	内訳 (1)原病に対する治療のため										
	(2)発育・発達障害や内分泌障害等の晚期障害に対する治療のため										
	エ 再発										
	オ その他(死亡・転居)										

## 8 日本医科大学千葉北総病院

○問2の①の「その他」に該当する病名を御記入ください。

右卵巢未熟奇形腫、右卵巢境界悪性粘液腺腫、右卵巢奇形腫、Rosai-Dorfman症候群

○問2の③の医療機関名を御記入ください。

松戸市立病院、龍岡クリニック

○問2の④の医療機関名を御記入ください。

大阪大学医学部付属病院、国立がん研究センター中央病院

○問2の⑥及び⑨のウに関する他の専門医療機関名を御記入ください。

⑥関係	
⑨のウ(1)関係	
⑨のウ(2)関係	

## 問2 小児がん診療の実態について

過去1年(平成26年1月1日～平成26年12月31日)の小児がん診療について(入院・通院患者全て)

\* 下表に状況を記入してください。

⑧以外は、患者数で御回答ください。また、再発例は別カウントとし、改めて患者数を計上してください。

	白血病	脳腫瘍	神経芽細胞腫	悪性リンパ腫	網膜芽細胞腫	ウイルムス腫瘍	骨肉腫	横紋筋肉腫	ランゲルハンス組織球症	その他	計
① 患者数		1								1	2
② ①のうち初診数										1	1
③ ②のうち県内他医療機関からの紹介数											
④ ②のうち県外他医療機関からの紹介数											
⑤ ②のうち非紹介数											
⑥ ②のうち、診断後、他の専門医療機関へ紹介 県内での紹介:上段 県外への紹介:下段											
⑦ ②のうち、自医療機関にて治療を実施											
⑧ ⑦の治療の内容 (複数回答可能)	ア 手術										
	イ 放射線治療										
	ウ 化学療法										
	エ 緩和ケア									1	1
	オ その他										
⑨ ①のうち⑥を除いた者の平成27年2月28日現在の診療状況	ア 寛解又は標準治療終了(経過観察中)										
	イ 自医療機関で治療継続中										
	内訳 (1)原病に対する治療 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晚期障害に対する治療										
	ウ 他の専門医療機関へ転院										
	内訳 (1)原病に対する治療のため (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晚期障害に対する治療のため										
	エ 再発										
	オ その他(死亡・転居)										

## 9 国保旭中央病院

○問2の①の「その他」に該当する病名を御記入ください。

悪性末梢神経鞘腫 全身多発転移

○問2の③の医療機関名を御記入ください。

がん研有明病院

○問2の⑥及び⑨のウに関する他の専門医療機関名を御記入ください。

⑥関係	
⑨のウ(1)関係	
⑨のウ(2)関係	

## 問2 小児がん診療の実態について

過去1年(平成26年1月1日～平成26年12月31日)の小児がん診療について(入院・通院患者全て)

\* 下表に状況を記入してください。

⑧以外は、患者数で御回答ください。また、再発例は別カウントとし、改めて患者数を計上してください。

	白血病	脳腫瘍	神経芽細胞腫	悪性リンパ腫	網膜芽細胞腫	ウイルムス腫瘍	骨肉腫	横紋筋肉腫	ランゲルハンス組織球症	その他	計
① 患者数	5					1				1	7
② ①のうち初診数	1									1	2
③ ②のうち県内他医療機関からの紹介数	1										1
④ ②のうち県外他医療機関からの紹介数											
⑤ ②のうち非紹介数											
⑥ ②のうち、診断後、他の専門医療機関へ紹介 県内での紹介:上段 県外への紹介:下段											
⑦ ②のうち、自医療機関にて治療を実施											
⑧ ⑦の治療の内容 (複数回答可能)	ア 手術									1	1
	イ 放射線治療										
	ウ 化学療法	1									1
	エ 緩和ケア										
	オ その他										
⑨ ①のうち⑥を除いた者の平成27年2月28日現在の診療状況	ア 寛解又は標準治療終了(経過観察中)										
	イ 自医療機関で治療継続中										
	内 訳 (1)原病に対する治療 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晚期障害に対する治療										
	ウ 他の専門医療機関へ転院										
	内 訳 (1)原病に対する治療のため (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晚期障害に対する治療のため										
	エ 再発										
	オ その他(死亡・転居)										

## 10 亀田総合病院

○問2の①の「その他」に該当する病名を御記入ください。

下顎デスマトイド腫瘍

○問2の③の医療機関名を御記入ください。

青柳医院、千葉こどもとおとの整形外科、大日方医院、安房地域医療センター

○問2の④の医療機関名を御記入ください。

宮崎大学医学部附属病院

○問2の⑥及び⑨のウに関する他の専門医療機関名を御記入ください。

⑥関係	急性リンパ性白血病、千葉県こども病院
⑨のウ(1)関係	急性リンパ性白血病、千葉県こども病院
⑨のウ(2)関係	

## 問2 小児がん診療の実態について

過去1年(平成26年1月1日～平成26年12月31日)の小児がん診療について(入院・通院患者全て)

\* 下表に状況を記入してください。

⑧以外は、患者数で御回答ください。また、再発例は別カウントとし、改めて患者数を計上してください。

	白血病	脳腫瘍	神経芽細胞腫	悪性リンパ腫	網膜芽細胞腫	ウイルムス腫瘍	骨肉腫	横紋筋肉腫	ランゲルハンス組織球症	その他	計
① 患者数	54	1		6	1	1					63
② ①のうち初診数	4	1									5
③ ②のうち県内他医療機関からの紹介数	4	1									5
④ ②のうち県外他医療機関からの紹介数											
⑤ ②のうち非紹介数											
⑥ ②のうち、診断後、他の専門医療機関へ紹介 県内での紹介:上段 県外への紹介:下段											
⑦ ②のうち、自医療機関にて治療を実施											
⑧ ⑦の治療の内容 (複数回答可能)	ア 手術		1								1
	イ 放射線治療		1								1
	ウ 化学療法	4	1								5
	エ 緩和ケア										
	オ その他										
⑨ ①のうち⑥を除いた者の平成27年2月28日現在の診療状況	ア 寛解又は標準治療終了(経過観察中)										
	イ 自医療機関で治療継続中										
	内 訳 (1)原病に対する治療										
	(2)発育・発達障害や内分泌障害等の晚期障害に対する治療										
	ウ 他の専門医療機関へ転院										
	内 訳 (1)原病に対する治療のため										
	(2)発育・発達障害や内分泌障害等の晚期障害に対する治療のため										
	エ 再発										
	オ その他(死亡・転居)										

11 帝京大学ちば総合医療センター

○問2の①の「その他」に該当する病名を御記入ください。

--

○問2の③の医療機関名を御記入ください。

君津中央病院3、千葉市立海浜病院1、木更津東邦病院1
----------------------------

○問2の④の医療機関名を御記入ください。

--

○問2の⑥及び⑨のウに関する他の専門医療機関名を御記入ください。

⑥関係	
⑨のウ(1)関係	千葉大学病院2、千葉県こども病院1
⑨のウ(2)関係	